



2009年 9月 24日

業界初！ セキュアな環境で「どこでもオフィス」

ITを活用し、保険金支払等の新しい損害保険のビジネスモデルを展開

イーデザイン損害保険株式会社

イーデザイン損害保険株式会社（社長 日暮 則武、以下「イーデザイン損保」）は、ITを活用した保険金支払部門の多拠点化やBCP対策（事業継続計画）といった新しい損害保険のビジネスモデルを展開します。

1. イーデザイン損保は、外出先からUSBキーを通じて自社のPCにアクセスできるリモートツールとしてNTTコミュニケーションズ株式会社（以下「NTT Com社」）が展開している Biz Communicator（ビズ コミュニケーター）*を導入します。また、2009年12月には Biz Communicatorのオプションとして新たに開発される指紋認証付のUSBキーを導入予定です。

* Biz Communicatorとは、オフィスのパソコン上から IP電話 / 電話会議 / Web会議を状況に応じて使い分けて、自由なコミュニケーションとスピーディーな意思決定を実現するコミュニケーションツール（基本サービス）。外出先では、USBキーひとつで、外出先のPCから、オフィスの自席PCをセキュアに遠隔操作できるシンクライアント発想のリモートツール（リモートサービス）。

2. イーデザイン損保は、NTT Com社の Biz Communicatorの導入にあたり、ディスクレスの専用PCを保険金支払部門およびBCP対策関係者に配布し、「どこでもオフィス」としてセキュアな環境で、以下の新しい損害保険のビジネスモデルを展開します。

(1) 保険金支払部門のスタッフが、事故対応時のお客さま訪問・出張等のためにオフィスを離れる場合でも、オフィスと同様の対応を実現し、保険金支払い期間の短縮、コミュニケーションの緊密化を図り、実質的な保険金支払部門の多拠点化を実現いたします。

(2) パンデミックや大災害により社員の出社が困難な場合のBCP（事業継続計画）対策として活用します。

以 上